



特定非営利活動法人
たはら国際交流協会広報誌

Tahara
International
Association

Bridge
かけ橋

第
118
号
2020.2月

田原市田原町汐見5番地 (田原文化会館内)
Tel ▶ 0531-22-2622 Fax ▶ 0531-22-2625
E-mail ▶ info@tahara-tia.jp



たはら国際

検索

たはらの YOU

サビアン シデック さん

プロフィール

出身国 ▶ マレーシア 母国での家族 ▶ 妻、子ども3人

私は1998年4月に日本語の勉強をするため、岩手県の学校に留学しました。卒業後はマレーシアに帰国し、しばらく働いていました。そして、2019年5月、トヨタ自動車の田原工場にマレーシアトヨタからの実習生の世話人として来日しました。

初めて日本に来た時は、どんなことでもルールに従う日本人に驚きました。今は、日本の生活や日本語についてほとんど困る事は無くなりましたが、難しい漢字がたくさんあるのでもっと勉強したいと思っています。今、私が楽しみにしているのは地域の活動に参加して、地域の人たちと交流する事です。時間がある時はいろいろな行事に参加するよう心掛けています。いつかは、マレーシアのUMW Toyota Motor Sdn. Bhd.の社長になる夢を叶えるために頑張っています。



サビアン シデック さん

姉妹都市韓国銅雀(トンジャク)区

姉妹都市の一つ韓国ソウル特別市銅雀区を紹介します。

1985年から田原日韓親善協会が銅雀区の韓日親善銅雀区協会と交流を続けていたことが縁で2006年11月14日に姉妹都市の調印式が行われました。

銅雀区は、面積16.4km²、人口は41万人で、緯度は新潟市と同じくらいです。ソウル特別市内を東西に流れる漢江(ハンガン)南岸にある区で、漢江との結びつきが強く、ソウル最大の鷺梁津(ノリャンジン)水産市場があります。また、大都会ソウルの中心へ通勤する人が多く、ベットタウンとして高層マンションが林立する賑やかな街です。



鷺梁津(ノリャンジン)水産市場

●田原日韓親善協会の交流

交流は、市の交流の他に、両日韓親善協会同士の交流が盛んで、近年の交流では、2017年は、銅雀区の方々が、田原まつりに合わせ田原市を訪れました。また2018年には、田原市から銅雀区を訪問、2019年11月には両協会の交流が済州(チェジュ)島で開催されました。

クリスマス会を開催

12月14日(土)田原市商工会館において、恒例の「クリスマス会」が開催されました。今年はいくまでか最も多い170人(内外国人7カ国94人)が参加しました。「^{パブ}days」のアカペラで幕が開き、岡本理事長の「Merry Christmas!」で会がスタートし、会場のテーブルには腕を振るった各国の自慢料理が所狭しと並び、参加者の食欲を満たしました。会場は大賑わいでした。

その他の出し物として、フィリピンバンド、三味線の「桜三味」が続きました。三味線の炭坑節に合わせ、踊る人も出てきました。お待ちかねのビンゴゲームでは発表される番号に一喜一憂し、「リーチ!」「ビンゴ!」の声も次第に大きくなりました。

フィナーレは、ローターアクトクラブや子供たちを中心に「パブリカ」をみんなで歌って、踊って大いに盛り上がり、楽しいクリスマス会となりました。



三味線に合わせ炭坑節

にほんご教室スタッフ勉強会参加者募集

にほんご教室のスタッフやにほんご教室に興味ある方の勉強会を開催します。ぜひこの機会に参加願います。

◎田原教室

日時 ▶ 3月1日(日)12:30~14:30 場所 ▶ 田原文化会館 101会議室 参加費 ▶ 無料



にほんご教室風景

たはら国際交流協会職員募集

4月からの事務職員を募集します

勤務日 ▶ 週4日(土、日、休日勤務有り) 時間 ▶ 10:00~18:00(17:00) 勤務場所 ▶ 田原文化会館内 本会事務局
時給 ▶ 930円~ その他 ▶ ワード、エクセルのできる方 ※まずは、2月中にお電話下さい。

